

陽炎5型B改設定方法

■基本プログラムモード

※組み込み直後はトリガーの0ポジションが未設定です。セレクターをセーフティ状態でバッテリーを接続してください。
 セルフテストのブザーが鳴ってから一度バッテリーを外します。
 セレクターがセーフティ位置でない場合は短いブザーが1秒間隔で鳴り続けます。

セレクターをSEMI位置(レシーバーのマーカ準拠)でトリガーを引きながらバッテリー接続

↓
 基本プログラムモードへ移行(長いブザー1回)

	ブザー回数	モード		モード決定		設定	設定終了
セレクターポジション(SEMI)でトリガー入力モード①～⑩をループ	1	初期化モード	→	トリガー入力 選択したまま長引き	→	初期化(出荷時の状態になります。)	設定変更したまま長引き 長いブザー1回
	2	リポセーフティ設定	→	トリガー入力 選択したまま長引き	→	トリガー入力で設定変更 ①～⑦をループ リポセーフティのバッテリー電圧監視感度の設定 レベルが上がると電圧監視感度が上がります。 ①レベル1 ②レベル2 ③レベル3 ④レベル4 ⑤レベル5 ⑥レベル6 ⑦レベル7	
	3	オートオフ設定	→	トリガー入力 選択したまま長引き	→	トリガー入力で設定変更 ①～④をループ 設定した時間内でカットオフが未検出の場合、モーターを強制停止します。 ①0.75秒 ②0.5秒 ③0.25秒 ④0.125秒	
	4	ハイサイクル設定	→	トリガー入力 選択したまま長引き	→	トリガー入力で設定変更 ①～②をループ セクターギヤ停止位置設定を細かく設定できます。 ①ノーマルモード ②ハイサイクルモード	
	5	トリガー感度設定	→	トリガー入力 選択したまま長引き	→	トリガー入力で設定変更 ①～⑤をループ レベルが上がるとトリガー感度が上がります。 ①レベル1 ②レベル2 ③レベル3 ④レベル4 ⑤レベル5	
	6	LED点灯設定	→	トリガー入力 選択したまま長引き	→	トリガー入力で設定変更 ①～②をループ LEDのアラート点灯のオン、オフを設定します。 ①点灯する ②点灯しない	
	7	発砲遅延設定	→	トリガー入力 選択したまま長引き	→	トリガー入力で設定変更 ①～⑦をループ バンプファイアを防止する設定をします。 ①発砲遅延なし ②0.05秒 ③0.1秒 ④0.15秒 ⑤0.2秒 ⑥0.25秒 ⑦0.3秒	
	8	バッテリー設定	→	トリガー入力 選択したまま長引き	→	トリガー入力で設定変更 ①～③をループ ご使用になるバッテリーの設定をします。 ①リポバッテリー2セル(7.4V) ②リポバッテリー3セル(11.1V) ③ニッケル水素バッテリー	
	9	セレクターポジション(AUTO) の機能割り当て	→	トリガー入力 選択したまま長引き	→	トリガー入力で設定変更 ①～③をループ セレクターポジション(AUTO)の動作を設定をします。 ①セーフティ ②セミオート ③フルオート/バースト	
	10	バーストモード切替設定	→	トリガー入力 選択したまま長引き	→	トリガー入力で設定変更 ①～②をループ バーストモードの選択 ①通常バーストモード: フルオート+連射数制限(キャンセル機能つき) ②ハイブリッドモード: 2～5連射+フルオート(キャンセル機能なし) 赤文字は出荷時の設定です。	

↓
 セレクターをセーフティ位置(レシーバーのマーカ準拠)にします。セーフティ位置になるまで短いブザーが1秒間隔で鳴り続けます。

↓
 セルフテスト 設定と接続したバッテリーが合っている場合は各ブザーを通知します。(リポ7.4V 短いブザー2回、リポ11.1V 短いブザー3回、ニッケル水素 長いブザー1回)
 バッテリー設定より電圧の高いバッテリーを接続した場合、長いブザーと短いブザーが2回(ー・ー)鳴ります。
 バッテリー設定より電圧の低いバッテリーを接続した場合、低電圧エラーになることがあります。

↓
 発砲スタンバイ状態

■プログラムモード

バッテリー接続

↓
セクターをセーフティ位置(レシーバーのマーカ―準拠)にします。セーフティ位置になるまで短いブザーが1秒間隔で鳴り続けます。

↓
セルフテスト

リポ7.4V(短いブザー2回)、リポ11.1V(短いブザー3回)、ニッケル水素(長いブザー1回)

バッテリー設定より電圧の高いバッテリーを接続した場合、長いブザーと短いブザーが2回(ー・ー・)鳴ります。
バッテリー設定と異なるバッテリーを接続した場合、低電圧エラーになることがあります。

↓
セミオートで1回発砲後、プログラムモード(ブザー2回)に移行するまでトリガーを放さないで下さい。

プログラムモード中のセクターはレシーバーのマーカ―準拠となります。

	モード	モード決定	設定	設定完了
セクターポジション(SEMI)で トリガー入力 モード①～⑥をループ	① 通常バーストモード: バースト設定30段階(ブザー1回) セクターがAUTOポジション時にトリガーを引いている間の発射数です。 バースト中にトリガーを放すと連射をキャンセルします。 バースト連射数: フルオート / 1発 / 2発 / 3発 / 4発 / 5発 / ～ / 30発 (初期状態はフルオート設定)	→ モード入力 選択したまま長引き	→ トリガー入力 セクターポジション(AUTO) 連射数を1発減らす(ブザー1回) 下限到達(ブザー3回)フルオート設定 トリガー入力 セクターポジション(SEMI) 連射数を1発増やす(ブザー1回) 上限到達(ブザー3回)	設定したまま トリガー長引き (ブザー2回)
	② ハイブリッドモード: バースト設定4段階(ブザー1回) セクターがAUTOポジション時にトリガーを引いた後の強制発射数です。 バースト中にトリガーを放しても設定発数まで連射は止まりません。 バースト中にトリガーを引き続けるとフルオートになります。 バースト連射数: 2発 / 3発 / 4発 / 5発 (初期状態は2発設定)	→ モード入力 選択したまま長引き	→ トリガー入力 セクターポジション(AUTO) 連射数を1発減らす(ブザー1回) 下限到達(ブザー3回) トリガー入力 セクターポジション(SEMI) 連射数を1発増やす(ブザー1回) 上限到達(ブザー3回)	
	③ サイクル設定20段階(ブザー2回) バースト、フルオート時に有効になります。 ※モーターの限界以上にはサイクルを上げることは出来ません。 (初期状態は最も速い設定)	→ トリガー入力 選択したまま長引き	→ トリガー入力 セクターポジション(AUTO) サイクルを上げる(ブザー1回) 下限到達(ブザー3回) トリガー入力 セクターポジション(SEMI) サイクルを下げる(ブザー1回) 上限到達(ブザー3回)	
	④ セクターギヤ停止位置設定20段階(ブザー3回) カットオフ検出後にセクターギヤが停止する位置を設定します。 (初期状態は最前進位置)	→ トリガー入力 選択したまま長引き	→ トリガー入力 セクターポジション(AUTO) 停止位置を前進(ブザー1回) 下限到達(ブザー3回) トリガー入力 セクターポジション(SEMI) 停止位置を後退(ブザー1回) 上限到達(ブザー3回)	
	⑤ ブレーキ設定5段階(ブザー4回) ブレーキレベル: オフ / 最弱 / 弱 / 中 / 強 (初期状態は中設定)	→ トリガー入力 選択したまま長引き	→ トリガー入力 セクターポジション(AUTO) ブレーキを1段弱める(ブザー1回) 下限到達(ブザー3回)ブレーキオフ トリガー入力 セクターポジション(SEMI) ブレーキを1段強める(ブザー1回) 上限到達(ブザー3回)ブレーキ強	
	⑥ トリガーストローク設定(ブザー5回) 任意のストロークでトリガーON/OFFを設定できます。 ストロークの最大段数は装着されているトリガーによって異なります。 (初期設定は一番浅い設定)	→ トリガー入力 選択したまま長引き	→ トリガー入力 セクターポジション(AUTO) ON/OFFまでのストロークを1段浅くする(ブザー1回) 下限到達(ブザー3回)一番浅い状態 トリガー入力 セクターポジション(SEMI) ON/OFFまでのストロークを1段深くする(ブザー1回) 上限到達(ブザー3回)一番深い設定	
	⑦ セクターギヤ解放(ブザー5回)	→ トリガー入力 選択したまま長引き	→ トリガー入力 セクターポジション(SEMI) 1ショットでセクターギヤを開放状態にします。	

↓
設定終了したらスタンバイ状態へ移行